

一貫5・6年、高校2年に「選挙出前トーク」行う

令和元年10月31日(木)、一貫5・6年、高校2年を対象に主権者教育「選挙出前トーク」を行いました。選挙の一連の流れ、投票の重要性などを名古屋市立大学三浦ゼミの学生が説明。その後瑞穂区選挙管理委員会の協力により、実際の選挙用具を使って模擬投票を実施しました。三浦ゼミの学生3名が候補者となって立会演説会を行い、生徒が実際に投票して開票作業まで行っています。生徒にとって投票の重要性を考え、政治について意識を高める貴重な体験となりました。(校長)



【三浦ゼミの学生による説明】



【模擬投票:立会演説会】



【模擬投票：投票】



【模擬投票：開票作業】

【代表生徒によるお礼】